



2021年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 テルモ株式会社

コード番号 4543 URL <https://www.terumo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 佐藤 慎次郎

問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 畑 謙一 TEL 03-6742-8550

四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	131,298	△13.9	18,073	△38.0	17,885	△38.0	13,971	△38.6	14,002	△38.6	9,997	267.9
2020年3月期第1四半期	152,526	6.6	29,168	12.7	28,844	23.2	22,751	26.0	22,791	26.0	2,717	△92.9

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	18.57	18.50
2020年3月期第1四半期	30.67	30.15

(参考) 調整後営業利益 2021年3月期第1四半期 21,685百万円 2020年3月期第1四半期 33,949百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,286,641	758,001	757,963	58.9
2020年3月期	1,241,355	754,883	754,813	60.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	14.00	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期末増減率)

	売上収益		調整後営業利益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	600,000	△4.6	103,000	△17.6	85,000	△23.2	65,000	△23.7	86.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想については、本日（2020年8月6日）公表いたしました「2021年3月期通期連結業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

当社が発行した転換社債型新株予約権付社債について、2020年6月30日までに一部権利行使による株式への転換が行われました。連結業績予想の「基本的1株当たり当期利益」については、この影響を考慮して計算しております。

・年間想定レート；1ドル=105円、1ユーロ=120円

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	759,521,040株	2020年3月期	759,521,040株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	5,321,792株	2020年3月期	7,236,929株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	754,022,525株	2020年3月期1Q	743,130,535株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、[添付資料] 4 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 調整後営業利益は、営業利益から買収に伴い取得した無形資産の償却費及び一時的な損益を調整した利益です。調整後営業利益は、セグメント利益と一致しており、当社グループの業績管理指標として用いているため、開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年6月30日、以下「当第1四半期」）における医療市場では、特に4、5月に新型コロナウイルス感染拡大の大きな影響を受け、様々な診療科において待機症例の延期、検査や診断の減少、入院日数の減少などによる需要減がありました。当社においては、心臓血管カンパニーにおける影響が顕在化したものの、ホスピタルカンパニーや血液・細胞テクノロジーカンパニーに対する影響が比較的軽微となったことに加え、一部製品における需要増もあり、全社として新型コロナウイルス感染拡大の影響を一定程度緩和できた結果となりました。

当第1四半期の業績は以下のとおりです。

（単位：百万円）

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率 (%)
売上収益	152,526	131,298	△13.9	△11.4
売上総利益	85,169	68,873	△19.1	△15.4
調整後営業利益	33,949	21,685	△36.1	△30.2
営業利益	29,168	18,073	△38.0	△31.2
税引前四半期利益	28,844	17,885	△38.0	—
四半期利益	22,751	13,971	△38.6	—
親会社の所有者に帰属する四半期利益	22,791	14,002	△38.6	—

当第1四半期の地域別売上収益は以下のとおりです。

（単位：百万円）

地域	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率 (%)
日本	45,954	44,334	△3.5	△3.5
欧州	30,037	25,464	△15.2	△11.9
米州	46,025	36,288	△21.2	△17.8
アジア他	30,509	25,211	△17.4	△13.2
海外計	106,572	86,963	△18.4	△14.8
合計	152,526	131,298	△13.9	△11.4

<売上収益>

売上収益は、前年同期比13.9%減の1,313億円となりました。

日本では、心臓血管カンパニーにおける新型コロナウイルス感染拡大の影響が、他地域と比較し小さかったことに加え、ホスピタルカンパニーにおいて体温計や手指消毒剤など一部製品に対する需要増もあり、3.5%の減収にとどまりました。

海外では、ホスピタルカンパニーと血液・細胞テクノロジーカンパニーに対する新型コロナウイルス感染拡大の影響は小さかったものの、心臓血管カンパニー、特にTIS（カテーテル）事業に対する同影響が大きく、18.4%の減収となりました。

<売上総利益>

売上総利益は、心臓血管カンパニーを中心に新型コロナウイルス感染拡大の影響による売上収益の減少があり、前年同期比19.1%減の689億円となりました。

<調整後営業利益>

調整後営業利益は、販売費及び一般管理費を一部抑制したものの、売上総利益の減少により、前年同期比36.1%減の217億円となりました。

なお、調整後営業利益は、営業利益から買収に伴い取得した無形資産の償却費及び一時的な損益を調整した利益です。また、調整後営業利益は、セグメント利益と一致しており、当社グループの業績管理指標として用いています。

<営業利益>

営業利益は、調整後営業利益の減少により、前年同期比38.0%減の181億円となりました。

<税引前四半期利益>

税引前四半期利益は、営業利益の減少により、前年同期比38.0%減の179億円となりました。

<親会社の所有者に帰属する四半期利益>

親会社の所有者に帰属する四半期利益は、税引前四半期利益の減少により、前年同期比38.6%減の140億円となりました。

報告セグメント別の売上収益の状況は以下のとおりです。

なお、前連結会計年度より、従来の「血液システムカンパニー」のセグメント名称を「血液・細胞テクノロジーカンパニー」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。これに伴い、前第1四半期連結累計期間につきましても、変更後の名称で記載しております。

(単位：百万円)

報告セグメントの名称		前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	伸長率 (%)	為替影響除く 伸長率 (%)
心臓血管カンパニー	売上収益	88,502	67,315	△23.9	△21.5
	(日本)	12,148	10,911	△10.2	△10.2
	(海外)	76,354	56,403	△26.1	△23.3
ホスピタルカンパニー	売上収益	39,756	39,183	△1.4	△0.3
	(日本)	31,207	30,821	△1.2	△1.2
	(海外)	8,548	8,362	△2.2	3.1
血液・細胞テクノロジーカンパニー	売上収益	24,212	24,733	2.2	7.1
	(日本)	2,543	2,535	△0.3	△0.3
	(海外)	21,669	22,197	2.4	8.0

<心臓血管カンパニー>

日本では、カーディオバスキュラー事業の補助循環装置（ECMOシステム）等が牽引したものの、他の事業における新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きく、減収となりました。海外では、米州と欧州において、特にTIS（カテーテル）事業への同影響が大きく、心臓血管カンパニーの売上収益は前年同期比23.9%減の673億円となりました。

<ホスピタルカンパニー>

日本では、多くの製品において新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたものの、ホスピタルシステム事業の麻酔用鎮痛剤、体温計、紫外線照射ロボット、手指消毒剤などが牽引したことに加え、海外ではアライアンス事業の製薬企業との提携ビジネスが拡大したことにより、ホスピタルカンパニーの売上収益は前年同期比1.4%減にとどまり392億円となりました。

<血液・細胞テクノロジーカンパニー>

日本では、血液センター向け製品において、新型コロナウイルス感染拡大の影響による血液需要の減少を受け、わずかに減収となりました。海外では、アフェレシス治療製品において、同影響による需要減が見られましたが、成分採血装置の新ソフトウェアが牽引、また新型コロナウイルス感染症の回復期血漿の需要が増加した結果、血液・細胞テクノロジーカンパニーの売上収益は前年同期比2.2%増の247億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は、453億円増加して12,866億円となりました。これは主に、長期借入金の借入れ等により現金及び現金同等物が451億円増加、生産設備等への投資により有形固定資産が52億円増加した一方で、前期末からの為替相場が米ドルに対して円高に推移した影響等によりのれん及び無形資産が53億円減少したことによるものです。

負債合計は、422億円増加して5,286億円となりました。これは主に、転換社債型新株予約権付社債の一部転換が行われたものの、長期借入金の借入れにより社債及び借入金が増加した一方で、賞与の支給等によりその他の流動負債が81億円減少したことによるものです。

資本合計は、31億円増加して7,580億円となりました。これは主に、四半期利益の計上により140億円増加、転換社債型新株予約権付社債の転換に自己株式を充当したこと等により36億円増加した一方で、剰余金の配当により105億円減少、為替相場が円高に推移した影響等に伴うその他の包括利益の計上により40億円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では不透明な新型コロナウイルス感染拡大（第2波）の動向、またその影響による需要減やサプライチェーンの断絶などのリスクについては、引き続き注視していく必要がありますが、当社グループは目標の達成に向けて、医療の質と効率の向上に貢献する高付加価値製品の導入及び拡大、さらなる原価改善、販管費の効率的な運用などに注力してまいります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	166,898	212,014
営業債権及びその他の債権	131,728	117,416
その他の金融資産	397	228
棚卸資産	147,147	161,815
未収法人所得税等	1,745	1,696
その他の流動資産	12,689	13,930
流動資産合計	460,607	507,102
非流動資産		
有形固定資産	264,407	269,654
のれん及び無形資産	461,506	456,204
持分法で会計処理されている投資	5,275	5,094
その他の金融資産	17,733	16,214
繰延税金資産	27,307	28,078
その他の非流動資産	4,517	4,291
非流動資産合計	780,748	779,538
資産合計	1,241,355	1,286,641

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	88,044	78,149
社債及び借入金	50,324	50,000
その他の金融負債	6,144	6,695
未払法人所得税等	11,681	15,705
引当金	395	358
その他の流動負債	55,256	47,151
流動負債合計	211,845	198,060
非流動負債		
社債及び借入金	195,870	251,405
その他の金融負債	31,802	33,083
繰延税金負債	20,360	19,008
退職給付に係る負債	18,456	19,395
引当金	92	92
その他の非流動負債	8,043	7,594
非流動負債合計	274,626	330,579
負債合計	486,472	528,639
資本		
資本金	38,716	38,716
資本剰余金	51,858	51,891
自己株式	△14,103	△10,371
利益剰余金	705,765	710,561
その他の資本の構成要素	△27,423	△32,835
親会社の所有者に帰属する持分合計	754,813	757,963
非支配持分	69	37
資本合計	754,883	758,001
負債及び資本合計	1,241,355	1,286,641

（2）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

（要約四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）
売上収益	152,526	131,298
売上原価	67,356	62,424
売上総利益	85,169	68,873
販売費及び一般管理費	56,365	51,255
その他の収益	1,151	844
その他の費用	787	388
営業利益	29,168	18,073
金融収益	486	352
金融費用	767	589
持分法による投資損益（△は損失）	△43	49
税引前四半期利益	28,844	17,885
法人所得税費用	6,092	3,913
四半期利益	22,751	13,971
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	22,791	14,002
非支配持分	△39	△31
四半期利益	22,751	13,971
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	30.67	18.57
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	30.15	18.50

（要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）
四半期利益	22,751	13,971
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	920	420
純損益に振り替えられることのない項目 合計	920	420
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△20,853	△5,061
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△22	433
ヘッジコスト	△80	233
純損益に振り替えられる可能性のある項目 合計	△20,955	△4,395
その他の包括利益	△20,034	△3,974
四半期包括利益	2,717	9,997
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	2,751	10,028
非支配持分	△33	△31
四半期包括利益	2,717	9,997

（注）上記の計算書の項目は、税引後で開示しております。

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素			
2019年4月1日時点の残高	38,716	52,029	△32,381	646,223	△6,553	698,034	78	698,113
四半期利益	-	-	-	22,791	-	22,791	△39	22,751
その他の包括利益	-	-	-	-	△20,040	△20,040	5	△20,034
四半期包括利益合計	-	-	-	22,791	△20,040	2,751	△33	2,717
自己株式の取得	-	-	△1	-	-	△1	-	△1
自己株式の処分	-	-	18	△5	△13	0	-	0
剰余金の配当	-	-	-	△10,029	-	△10,029	-	△10,029
子会社の増資に伴う持分の変動	-	-	-	-	-	-	53	53
転換社債型新株予約権付社債 の転換	-	△3	446	△6	-	436	-	436
所有者との取引額合計	-	△3	464	△10,041	△13	△9,594	53	△9,540
2019年6月30日時点の残高	38,716	52,025	△31,917	658,973	△26,606	691,191	98	691,290

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素			
2020年4月1日時点の残高	38,716	51,858	△14,103	705,765	△27,423	754,813	69	754,883
四半期利益	-	-	-	14,002	-	14,002	△31	13,971
その他の包括利益	-	-	-	-	△3,973	△3,973	△0	△3,974
四半期包括利益合計	-	-	-	14,002	△3,973	10,028	△31	9,997
自己株式の取得	-	-	△0	-	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	-	43	0	△43	0	-	0
剰余金の配当	-	-	-	△10,531	-	△10,531	-	△10,531
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	-	-	-	1,393	△1,393	-	-	-
株式報酬取引	-	50	-	-	-	50	-	50
転換社債型新株予約権付社債 の転換	-	△17	3,689	△69	-	3,602	-	3,602
所有者との取引額合計	-	33	3,731	△9,206	△1,437	△6,879	-	△6,879
2020年6月30日時点の残高	38,716	51,891	△10,371	710,561	△32,835	757,963	37	758,001

- （4）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項
（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。

（セグメント情報）

（1）報告セグメントに関する基礎

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、製品群別に分類された社内カンパニー制を採用しており、各社内カンパニー本部は、取り扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、社内カンパニー制を基礎とした製品群別のセグメントから構成された「心臓血管カンパニー」、「ホスピタルカンパニー」及び「血液・細胞テクノロジーカンパニー」の3つを報告セグメントとしております。

前連結会計年度より、従来の「血液システムカンパニー」のセグメント名称を「血液・細胞テクノロジーカンパニー」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。これに伴い、前第1四半期連結累計期間につきましても、変更後の名称で記載しております。

（2）報告セグメントに関する情報

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりです。

前第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	心臓血管 カンパニー	ホスピタル カンパニー	血液・細胞 テクノロジー カンパニー	合計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	88,502	39,756	24,212	152,472	54	152,526
セグメント利益 (調整後営業利益)	24,527	5,241	2,630	32,398	1,550	33,949
(調整項目)						
買収無形資産の償却費	△1,787	—	△2,074	△3,862	△150	△4,013
一時的な損益						△767
営業利益						29,168
金融収益						486
金融費用						△767
持分法による投資損益						△43
税引前四半期利益						28,844

（注）調整額は以下のとおりです。

- 1) 外部顧客への売上収益の調整額54百万円は、報告セグメントに帰属しない外部向け人材派遣による収入等です。
- 2) セグメント利益の調整額1,550百万円には、棚卸資産の調整額899百万円、その他651百万円が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	心臓血管 カンパニー	ホスピタル カンパニー	血液・細胞 テクノロジー カンパニー		
売上収益					
外部顧客への売上収益	67,315	39,183	24,733	65	131,298
セグメント利益 (調整後営業利益)	12,405	5,171	3,886	222	21,685
(調整項目)					
買収無形資産の償却費	△1,733	—	△2,031	269	△3,496
一時的な損益					△116
営業利益					18,073
金融収益					352
金融費用					△589
持分法による投資損益					49
税引前四半期利益					17,885

(注) 調整額は以下のとおりです。

- 1) 外部顧客への売上収益の調整額65百万円は、報告セグメントに帰属しない外部向け人材派遣による収入等です。
- 2) セグメント利益の調整額222百万円には、棚卸資産の調整額197百万円、その他25百万円が含まれております。